

第十七号書式 (令2 財令76・全改)

| 歳 出 金 月 計 突 合 表               |               |           |   |
|-------------------------------|---------------|-----------|---|
| 年 月 中                         |               | 年 月 日     |   |
| 年 度                           |               |           |   |
| 会 計                           |               |           |   |
| 所 管                           |               |           |   |
| 何 庁                           |               |           |   |
| 支出官及び<br>支出官代理                |               |           |   |
| 日本銀行 (何店)                     |               |           |   |
| 支 払 額                         |               | 支 払 未 済 額 | 備 考   |
| 本 月 分                         | 本 月 ま だ の 累 計 |           |   |
| 円                             | 円             | 円         | 本月分の内<br>支払未済繰越金への繰越<br>返納金れい入<br>更 正 納<br>ただし、何々(更正事由) |
| (「支出官」又は<br>「支出官代理」 官 職 氏 名 ) |               |           |   |

用紙寸法 日本産業規格A列4

- 備考
- 1 支払未済繰越金への繰越額は、備考欄に記入するものとする。
  - 2 支払額は、返納金れい入額及び更正納額を控除して記入し、返納金れい入及び更正納の合計額が本月分支払額を超過するときは、金額の冒頭にマイナス符号を付するものとする。
  - 3 返納金れい入はその金額を、更正納はその金額及び事由を備考欄に記入する。
  - 4 必要があるときは、下部余白欄又は別紙に、本月支払済の小切手番号を記入することができる。